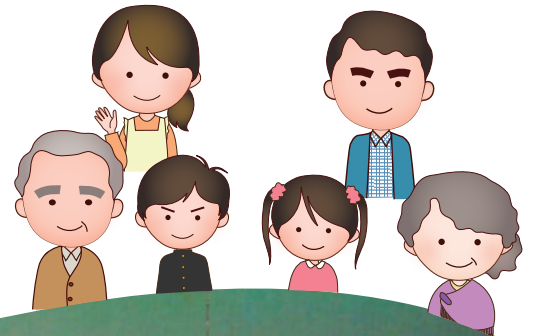


あなみず 議会だより



東北楽天ゴールデンイーグルス RAKUTEN EAGLES 入団おめでとう 松井友飛選手 入団激励会



昨年12月19日、ラベンダーホールにおいて、プロ野球ドラフト会議で東北楽天ゴールデンイーグルスから5位指名を受け、入団が決まった穴水町出身・穴水高校出身初のプロ野球選手となった松井友飛君の激励会が開催されました。

町議会・山本議長の激励の言葉に続き、町議会から激励費を贈り、松井君の入団を祝福しました。

目次

就任・辞職挨拶	2
議案一覧・学校施設検討特別委員会の設置	3
補正予算の概要	4～5
マイナンバーカードの申請・交付の状況	5
常任委員会	6
一般質問	7～9



穴水町議会正副議長就任のご挨拶

湯口副議長就任挨拶

このたび、議員皆さま方のご理解とご支援をいただき、穴水町議会副議長に就任させていただきました。このことは、私にとりまして、この上ない光栄であるとともに、その責任の重さを痛感しています。

今後も女性議員としての観点を活かしながら、議会活動の推進と町の活性化に微力ではありますが努力する所存です。

皆さま方の更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【略歴】

平成 27 年初当選
2 期

教育民生常任委員会
副委員長

議会運営委員会
副委員長

教育民生常任委員会
委員長

を歴任



山本議長就任挨拶

穴水町議会議長就任は光栄に存じますとともに、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

本町における課題は山積ですが、活力と魅力にあふれた安心安全で住みやすい街づくりを進めていくことが町民の皆様の願いであるとの認識に立ち、その負託に応えるべく、議会一丸となって邁進する所存です。

今後とも皆様方の温かいご支援とご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

【略歴】

平成 15 年初当選
4 期

教育民生常任委員会
委員長

決算審査特別委員会
委員長

副議長

を歴任



穴水町議会議員辞職のご挨拶

これまでご支援を賜りました皆様に、改めて感謝申し上げますと共に、穴水町議会のさらなる発展と町民の皆様のご多幸をお祈りいたします。町民の皆様のご多幸をお祈りいたします。

22 年前にふるさと穴水町に戻り、福祉の仕事に従事する中で高齢化と人口減少が進む町の現状を目の当たりにし、町政、特に福祉行政に問題・課題を認識する中で、10 年後に歴史ある穴水町議会の議席をいただき、福祉の現場と向き合いながら、私なりに穴水町を良くしようという強い想いで活動してまいりました。

議会議員として 3 期 10 年もの間、町民の皆様、議会の諸先輩方、石川町長をはじめ町執行部の皆様、その他関係各位には、ご指導、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

吉村議員が辞職しました



番号	件名	可否	摘要
議案第 52 号	令和 3 年度穴水町一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決	全員賛成
議案第 53 号	令和 3 年度穴水町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決	
議案第 54 号	令和 3 年度穴水町病院事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決	
議案第 55 号	穴水町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例について	原案可決	
議案第 56 号	穴水町過疎地域の持続的発展の支援のための固定資産税の課税の特例に関する条例について	原案可決	
議案第 57 号	穴水町印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第 58 号	穴水町消防団条例の一部を改正する条例について	原案適当	
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案適当	
発議第 3 号	学校施設検討特別委員会の設置について	原案可決	
許可第 1 号	議員の辞職許可について	原案許可	
議会報告第 6 号	例月出納検査の結果報告について		

【学校施設検討特別委員会を設置しました】

穴水町において、児童生徒の減少と校舎の老朽化に起因する学校施設整備は大きな課題であり、新たな教育課題に対応するには、ICT の活用・英語教育等に加え、中長期の防災・衛生環境対策のほか、コミュニティ機能の備えも求められています。

学校は自治体の「基幹施設」であり、児童生徒にとって「人間形成の学び舎」、そして地域にとっては「つながりの場」でもあります。

こうした実情に鑑み、議会では学校施設整備に関する地域の様々な声を受け止め、情報を広く周知し、継続的な議論を重ねることで、町が一体となり、より良い学校施設整備が推進できるよう「学校施設検討特別委員会」を設置しました。

委員は 10 名の中議員、委員長に佐藤議員、副委員長に湯口議員を選出しました。

（発議第 3 号）

補正予算（一般会計）の概要【令和３年度 12 月補正】

【一般会計歳入】		【一般会計歳出】	
新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金	827万円	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	2,016万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	1,189万円	マイナンバーカード普及促進事業	92万円
普通交付税	1,565万円	地域公共交通確保維持改善事業費補助金	27万円
老人保護措置負担金	23万円	奥能登広域圏事務組合分担金	203万円
障害者自立支援給付費国庫負担金	975万円	障害者自立支援給付費	1,950万円
保育所運営負担金	1,194万円	保育所運営費委託料	1,797万円
児童虐待・DV 対策等総合支援事業費国庫補助金	9万円	養護老人ホーム施設入所措置費	200万円
子ども・子育て支援事業費補助金	181万円	その他	187万円
障害者自立支援給付費県負担金	488万円	合計	6,471 万円
携帯電話基地局設置箇所貸付収入	13万円		
奥能登広域圏事務組合分担金精算金	8万円		
合計	6,471 万円		

【一般会計の主な事業】

所 管 課	事 業 名	事 業 概 要	補 正 額
いきいき健康課 総務課 企画課	新型コロナウイルスワクチン接種事業（3 回目接種）	新型コロナウイルスワクチン 3 回目の接種に要する、職員時間外手当・健康管理システム改修・巡回バス運行・業務委託等の経費	2,016 万円
ふれあい福祉課	障害者自立支援給付費	サービス利用者の増及び重度化・報酬単価改定に伴う増額	1,950 万円
	養護老人ホーム施設入所措置費	入所者の増及び単価区分変更に伴う増額	200 万円
	保育所運営費委託料	保育所利用児童数の増に伴う増額	1,797 万円

補正予算（特別会計）の概要【令和３年度 12 月補正】

【国民健康保険特別会計歳入】	570万円
【国民健康保険特別会計歳出】	570万円

【主な事業】

所 管 課	事 業 名	事 業 概 要	補 正 額
住民課	国保共同電算処理手数料	国保連合会に対する共同電算手数料	80万円
	保険給付費等交付金償還金	令和２年度実績に基づく、普通交付金・特別交付金の精算金	426万円
	特定健康診査等負担金償還金	令和２年度実績に基づく、特定健康診査等負担金の精算金	50万円
	国民健康保険事業費納付金精算金	令和２年度実績に基づく、国民健康保険事業費納付金の精算金	11万円

補正予算（事業会計）の概要【令和３年度 12 月補正】

【病院事業会計歳入（収益的収入）】	1,760万円
【病院事業会計歳出（収益的支出）】	1,760万円

【主な事業】

所 管 課	事 業 名	事 業 概 要	補 正 額
総合病院	医療機器修繕事業	X 線透視撮影装置寝台内部のフラットパネルディスクの本体交換	1,760 万円

石川県におけるマイナンバーカード申請・交付の状況についてお知らせします（令和３年 12 月 31 日現在）

市町名	人口(人)	申請数(件)	交付数(件)	交付率(%)					
能美市	49,905	23,288	19,960	40.00					
野々市市	53,563	25,200	21,893	40.87					
七尾市	51,178	23,988	20,512	40.08					
小松市	107,722	50,251	44,908	41.69					
輪島市	25,638	15,073	13,580	52.97					
珠洲市	13,700	9,380	8,555	62.45					
加賀市	65,307	52,626	47,010	71.98					
羽咋市	20,940	8,968	8,093	38.65					
かほく市	35,668	15,620	14,084	39.49					
白山市	113,496	50,338	42,896	37.80					
能美市	49,905	23,288	19,960	40.00					
野々市市	53,563	25,200	21,893	40.87					
川北町	6,167	3,117	2,808	45.53					
津幡町	37,551	16,977	14,912	39.71					
内灘町	26,441	12,628	10,881	41.15					
志賀町	19,552	8,269	7,350	37.59					
宝達志水町	12,790	6,122	5,468	42.75					
中能登町	17,619	7,951	6,890	39.11					
穴水町	7,885	4,877	3,308	41.95					
能登町	16,516	6,733	5,847	35.40					

議案・請願・陳情を詳しく審査するため、法律に基づいて設置される委員会で、穴水町には産業や税、施設等を扱う「総務産業建設常任委員会」と教育や福祉などを中心に扱う「教育民生常任委員会」の2つがあります。

教育民生常任委員会 ～委員長報告～ 委員：湯口・伊藤・吉村・田方・小坂

付託された議案

- (1) 議案第 52 号 令和 3 年度穴水町一般会計補正予算（第 4 号）
- (2) 議案第 53 号 令和 3 年度穴水町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）
- (3) 議案第 54 号 令和 3 年度穴水町病院事業会計補正予算（第 2 号）
- (4) 議案第 57 号 穴水町印鑑条例の一部を改正する条例について

議案に対する質疑	委員長報告
●児童虐待に関する対応について	児童虐待に関しては慎重に対応すること
●新型コロナウイルス感染防止について	住民に対し、新型コロナウイルス感染防止の注意喚起を再度徹底すること
●マイナンバーカードの普及について	申請率・交付率をさらに高めるとともに、正しい啓発に努めること

総務産業建設常任委員会 ～委員長報告～ 委員：大中・山本・佐藤・小泉・浜崎

付託された議案

- (1) 議案第 52 号 令和 3 年度穴水町一般会計補正予算（第 4 号）
- (2) 議案第 55 号 穴水町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例について
- (3) 議案第 56 号 穴水町過疎地域の持続的発展のための固定資産税の課税の特例に関する条例について
- (4) 議案第 58 号 穴水町消防団条例の一部を改正する条例について

議案に対する質疑	委員長報告
●税金の徴収について	徴収率アップを図ること
●消防団員の活動把握について	消防団員の活動の実態把握に努めること



大中 正司 議員

学校施設について聞く

過去、建設後約 10 年間で廃校となった学校施設について、もし石川町長が当時の町長であったなら、建設についてどのような判断を下したか

当時の学校施設建設に至るまでの議論や判断の詳細は分からないが、児童数を示したうえで町全体の学校再編計画の策定や統廃合の前倒し等、時間をかけて議論・検討すべきだったと考える。（石川町長）

学校統合や運営形態は後世の町民の評価に耐えうる重大な決断が求められるが、どの段階で、どのような形で示すのか

現段階では具体的な方向性は定められていないが、方向性を定めたうえで地域住民や保護者への説明会を開催し、それぞれの意見・要望を基本計画に反映させたい。（布施教育長）



風力発電事業について聞く

穴水町には風力発電事業に関するガイドラインや遵守事項、手続き等の規定はあるのか。風量発電が計画される地元自治体としての主体的な見解を聞きたい

現在、石川県や穴水町には独自のガイドライン等の規定はないが、環境に影響を及ぼすような風力発電事業等は事前に環境影響評価の手続きが必要となる。環境への悪影響は許されることなく、状況に応じて国や県、住民の意見を事業者伝えて協議することが必要と考える。（宮下企画課長）

風力発電事業者に提出された町民の意見に対する町としての受け止め方や取り扱いと、建設を許認可するまで町と事業者はどんな協議を行うのか

環境に配慮すべき事項をまとめた「計画段階環境配慮書」を国・県・町へ提出し、住民に公表し、意見を求めた後に、調査・予測・評価等をまとめた「環境影響評価方法書」、環境保全対策の検討結果を示した「環境影響評価準備書」を作成・公表する。これまでの意見と国や事業の許認可者の意見を反映させ、最終的な「環境影響評価書」を公表し、環境影響評価制度の手続きが終了となる。（宮下企画課長）





湯口 かをる 議員

一般質問に対する検証を聞く

平成27年度と比較した男女共同参画推進の成果と役場女性管理職及び審議会等における女性委員の登用の状況は

男女共同参画啓発普及講演会やパープルリボンツリーの設置、メッセージカードの配布等、継続的に女性の社会活動参画に取り組んでいる。また、令和3年度役場内の女性管理職の構成比率は25.7%、審議会等の女性委員の構成比率は平成27年度15.4%、令和2年度16.0%。

(荒木ふれあい福祉課長)

子育て世代包括支援センターの利用状況は

開設の4月1日から11月30日までの利用者は、延べ1,497人、そのうち子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を主体とした地域子育て支援拠点事業は延べ681組1,476人の親子が利用し、発達相談や保育所の入所調整等の相談業務は延べ21人が利用している。

(荒木ふれあい福祉課長)



公共交通担当課と外出支援バス担当課が連携した高齢者の外出支援対策に取り組めないか

伊久留・木原地区における外出支援バスの運行地域拡大について企画課と検討しているほか、運行経路の一部見直しや運転免許返納者を対象とすることを検討している。

(荒木ふれあい福祉課長)



高校在学時奨学金制度創設に対する町の見解は

穴水高校支援策の効果を検証しながら、今後は幅広く支援策を検討したい。

(樋爪教育委員会事務局長)



七海第一トンネル内や周辺道路の安全性及び町道由比ヶ丘線の消雪工事の検討を要望する

七海第一トンネルは県が点検し、必要に応じて補修工事を実施しているほか、国道249号線は能登総合開発協議会や町長会等において、最重点箇所として整備を要望している。町道由比ヶ丘線は道路幅員が確保されていることから、大型除雪機による除雪及び融雪剤の散布により通行の安全性を確保している。

(吉田地域整備課長)



一般質問

12月定例会

一般質問

12月定例会



小泉 一明 議員

自転車ヘルメット購入助成及び自転車運転マナー向上の取組みは

高齢者を含めた助成制度の創設を前向きに検討するとともに、自転車運転マナーに対する取組みも必要と認識している。

(樋爪教育委員会事務局長)

職員の再任用に対する他の職員のモチベーションの低下が懸念されるが、再任用職員の評価を行なうべきでは

再任用に対する本人の希望や勤務実績・経験等のほか、若年層の人材登用抑制やバランスのとれた職員構成や職務編成を考慮して再任用し、年2回の業務評価及び年1回能力評価を実施している。効果を発揮するには、年齢に関係なく適材適所な人員配置が重要と捉えている。

(石川町長)

トヤン高原のソーラー発電工事による汚濁水及び海藻汚濁対策は

県が現地を確認し、事業者に対し濁水防止等の必要な措置を指導をしている。漁業補償について町は当事者でないことから把握していないが、悪影響も懸念される。今後は県と連携し必要な対策を指導したい。

(吉田地域整備課長)

結婚新生活支援事業における補助対象の年齢制限(39歳以下)を見直せないか

国の補助は夫婦とも40歳未満かつ世帯所得が400万円未満が対象となっているが、穴水町では、世帯の所得制限を設けずに国の補助対象以外の世帯も補助対象としている。当面の間は国の対象状況や町の情勢をみながら、現行のまま運用したいと考える。

(森下住民課長)



佐藤 豊 議員

組合員の高齢化・後継者不足に悩む「かぶら寿司・きび団子」の加工施設を建設し、名産品として残せないか

事業を後世に伝えたいという生産者も存在することから、関係機関と連携し継承者の発掘に努めるとともに、後継者が決まった時点で関係機関を交え、加工施設について協議したい。

(吉田地域整備課長)



小坂 孝純 議員

耕作放棄地を解消するだけでなく、米農家に対する具体的な対策を構築できないか

急激な米価下落に備えて収入保険の加入を推奨しているが、新年度において新たな支援制度の創設について、関係機関と協議・検討する。

(吉田地域整備課長)

今年度、穴水子ども陸上教室が開催されたが、年に複数回開催できないか

陸上競技に限らず、「スポーツ＝健康」という機運の醸成を図ることが重要と捉え、誰でも・いつでも・どこでもスポーツに触れる機会を提供できるよう各競技団体と連携し取り組む。

(樋爪教育委員会事務局長)

議会の主な動き



5 日 穴水町顕彰選考委員会
13 日 広報編集特別委員会
14 日 議会・住民意見交換会
19・20 日 定期監査
25 日 全国町村監査委員
協議会理事会
27 日 例月出納検査
28 日 石川県町村議長会臨時総会



3 日 穴水町顕彰式・功労者表彰式
5 日 議会運営委員会
8 日 議会広報研修会
9 日 議会広報編集特別委員会
22 日 のと里山空港活性化研修会
25 日 議会全員協議会・
例月出納検査
30 日 議会 12 月定例会（開会）
石川県町村議長会議長協議会



2 日 議員協議会
6 日 議会 12 月定例会（一般質問）
8 日 常任委員会
10 日 議会 12 月定例会（閉会）
24 日 例月出納検査
16 日 町商工会新年度要望
24 日 例月出納検査
24 日 奥能登広域圏事務組合理事・
議員合同協議会

議会アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果は次号にてお知らせする予定です。

会議を傍聴してみませんか？



各常任委員会・議会運営委員会及び全員協議会の会議の傍聴をご希望の方は、日程をご確認の上、議会事務局までお申し込み下さい。
（※会場の都合により定員は 10 名とします。）

穴水町議会事務局

TEL 0768-52-3700 FAX 0768-52-3610
gikai@sec.town.anamizu.ishikawa.jp

お知らせ



役場庁舎の耐震改修工事が完了しました。
議会本会議は議場で行なわれます。

編集後記

中身のある議論を！

今月より吉村新町政がスタートしました。

吉村町長による具体的な施策は今後、示されると思いますが立候補時のスローガン『誠実に、真摯に、対話し、実践していく』ことで、掲げられた 12 の基本戦略が着実に成果をあげられることを期待します。

また、私たち議会にも補欠選挙を経て新メンバーが加わりましたが、意欲をもって出馬された方なので活躍を大いに期待しています。

言うまでもなく二元代表制の一翼である議会は、議事機関として町の意思を決定する重要な役割を担い、その決定の前提として十分な話し合い・議論が求められています。

話し合い・議論の相手は主に町執行部、時には議員同士であり、その機会は議会での質疑・質問や討論にとどまらず、全員協議会や議員協議会、常任委員会や特別委員会などが設定されていますが、中身はまだまだ不十分です。

何より重要なことは「町をより良くしたい」という大目的を念頭に、脇目も振らず、決して私情を挟まず立場を超えて、見解・意見の相違について冷静に節度をもって、しかしながら徹底的に町政発展の為の議論を交わす、このことを肝に銘じてこれからも活動をしてまいります。

穴水町議会広報編集特別委員会

文責・大中正司

委員長 田方 均
副委員長 佐藤 豊
委員 山本 祐孝
委員 大中正司

発行 / 穴水町議会 編集 / 穴水町議会広報編集特別委員会

〒927-8601 石川県鳳珠郡穴水町字川島ウの 174 番地 TEL 0768-52-3700

URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>